公開講演

人・社会・世界を繋ぐ、地域に根差すダンスシアタープロジェクトの現代的意義



『AMA-Perlentaucherin』(撮影:jun ozaki)

日時 2026年11月25日(水)10:40～12:10
会場 お茶の水女子大学 本館 306 教室
聴講無料 要事前申込 11月23日(月)締切



講師　前納依里子

コンテンポラリーダンスを軸に、音楽・映像・美術・演劇を融合させたダンスシアターを創作し、これまでに国内10都市、インド、ドイツ、ロンドンなどで作品を発表。高齢者や障がい者とのワークショップや市民共創プロジェクトも行う。近年は国際学会や文化会館、大学における講演会も精力的に行う。2016～2024年、ベルリンを拠点に活動、2024年9月より香川県三豊市に移住。地域おこし協力隊として、ダンスによる地域活性事業を担う。お茶の水女子大学大学院修士課程修了。2013～14年、文化庁在外派遣研修員。2020年よりユネスコ国際ダンスカウンシルメンバー。



～下呂Art Discovery～
『Geometric Cosmos』

【メッセージ】

約10年間拠点としていたベルリンから本帰国して2年となります。本講演では、この2年間で私が行った地域×ダンスシアターのプロジェクトについてご紹介します。ジェントリフィケーションの負の側面が表面化し、AIが人間の仕事を奪う現代において、地方を拠点とした芸術表現行為が帯びる意味は重要性を増しています。地域文化に根差しながら国際的視野を持ち、人と社会と世界を繋げる活動の可能性とやり甲斐について、皆さんと共に考えたいと思います。ダンスや舞台芸術に興味のある方はもちろん、アートによる地域創生や地方移住にご興味ある方も広くお待ちしております。

【近年の作品発表歴】

※講演会では下記プロジェクトを事例にご紹介します。

2025年2月　地域ダンスクラブ「MITOYO　DANCE　CREATORS!」設立
2025年6月　国際環境ダンスイベント、Global　Water　Dances　in　MITOYO2025
2025年7月　認知症×ダンスシアター「HIROs　LIED」再演　(愛媛県東温市)
2025年10月　瀬戸内国際芸術祭秋会期開会式(粟島会場)総合演出
2026年5月　国際環境ダンスイベント、Global　Water　Dances　in　MITOYO2026
2026年8月　三豊市市制施行20周年記念事業「未来へ繋ぐダンスシアター」
2026年10月　下呂Art　Discovery/みんなの学校にてレジデンス製作
「Geometric　Cosmos」



『Global Water Dances in MITOYO』(撮影:jun ozaki)

お申込み

QRコードまたはURLよりGoogleフォームにて
11月23日(月)までにお申込みください。

https://forms.gle/RSPPtAEL54ZYMuhS6

本講演は、「舞踊における色・音・香」の授業の一環として行います。通常の教室ですが、可能な範囲で実演も行っていただきます。

お問合せ

お茶の水女子大学文教育学部芸術・表現行動学科
舞踊教育学コース　准教授 中村美奈子
nakamura.minako@ocha.ac.jp